

鶴川中央小学校新たな学校づくり基本計画推進協議会について

新たな学校づくりに関する検討は、2022年2月の基本計画検討会設置にはじまり、2023年度からは新たな学校づくり基本計画推進協議会（以下、推進協議会）に移行し、学校統合に伴う通学路の変更や児童への配慮、新校舎のコンセプトなどについて議論を行ってきました。

推進協議会は、新校舎使用開始の2029年3月末までを設置期間としながらも、これまで、統合や新校の開校を一つの目標に検討を進めてきましたが、鶴川中央小学校開校後は、運営が始まった中で生じる課題や、新校舎使用開始に向けた学校運営上の課題への対応が、議論や検討の中心となります。

そこで、新たな学校づくりに関する検討に、これまで以上に学校運営協議会の委員の方に関わっていただき、学校経営の一部として、学校内で主体的に検討を行う体制にしていきたいと考えています。

1 2026年度の推進協議会の運営について

統合初年度は学校も学校運営協議会も、新体制での活動が軌道に乗るまでには時間がかかるものと考えられるため、2026年度を移行に向けた準備期間として推進協議会を引き続き開催し、スムーズに学校運営協議会で検討ができるよう、議論の下地作りを行います。

2 2026年度の推進協議会の予定

2026年度の推進協議会は、年間3回の開催を予定しています。

統合後の児童の様子や、開校以降に生じた課題などを踏まえた学校運営上の課題への対応や、新校舎使用開始時の通学路等を中心に議論するとともに、新校舎建設の状況報告などを共有させていただく予定です。

回・開催月	議題（想定）
第1回 4月27日(月)	① 新たな学校づくり基本計画推進協議会について ② 路線バス通学の状況・通学路の安全対策について ③ 学校統合に伴う通学等に関する基本方針の策定について ④ その他報告事項について
第2回 9月7日(月)	① 学校の取組、状況について ② その他報告事項について
第3回 3月15日(月)	① 学校の取組、状況について ② 学校運営協議会への引継ぎについて

※学校運営協議会終了後に開催する予定です。